



写真上 キャンプファイヤーで点火する  
今年の“火の神”信也君と池田さん  
写真下 宇都宮市森林公園でトリムコースに  
挑戦している仲間たち



去る八月一二日、毎年恒例となりました、県の更生課から招待を受け、那須野ヶ原のファミリープールに行つてきました。空にはサンサンと輝く太陽、沸き立つ積乱雲、水着姿がまぶしいピチピチギヤルに囲まれ水に漂う、ウーン！気持ちがイイー・・・筋書きはこうだった。

しかし、見上げればどんよりと黒い雲、半袖のシャツでは鳥肌が立つほどの気温の低さ、もちろんプールは中止、仕事をするにも材料がなく、何の目的もなく那須野ヶ原公園に向かい、寒さにふるえていたこぶし一行でした。

“ では毎度おなじみの「喜佐見キャンプ場」（塩谷町）。昨年（日光）の反省の「キャンプらしくハイキングを重視したい」という声を生かし、第1日目に宇都宮市森林公園に立ち寄ってハイキングと昼食。ハイキングは赤川ダムの周りの散策（宇都宮市ボランティア連絡協議会が作成した車いすガイドブックでおすすめのコース）とトリム遊歩道へのチャレンジコースの2コース。でも、ほとんどの仲間がトリムコースに挑戦。全員元気に歩き通しました。

暑い！暑い！キャンプ

暑い！暑い！キヤン。

さん（アイちゃん、高島君、  
野中君）から通行証をもらつたら、またファイヤーのところまで戻ります。通行証は、キャンプの前日、1日かけて高島君が作ってくれた、カラフルな20種類以上のオバケノ絵を書いたカード。真っ黒なマントをかぶった高島君のオバケ姿と、そのカードがとても好評な肝だめしでした。

ハイキング終了時の人数確認をやらずに、一人先に休んでいて注意されたり、ダンスの曲名を決められずにファイヤー直前まで悩んだり、すっかり気疲れ。2日目は、参院選投票日のため早く帰宅したらそのままダウン。投票も棄権で、またまたみんなから注意され、責任者にはやはり大変な行事だったようです。

四月から七月までは各工程を各々責任を持って確実にこなす、八月から一二月までは今まで職員がやってきた計量を仲間が行う。“以上のことを目標とし、五ヶ月が過ぎ今のごろ順調に進んでいるようです。

特に、班長の見目さんは計量と納品書の記入に挑戦、ちよつと多かつたり少なかつたりもしますが、もう大丈夫です。納品書も“こぶし”と“

今年のかんぴょう班は、中華料理店に週三日実習に行って、いる釜田君を含めた六人、そのうち五人は芳賀郡の仲間です。なぜなら、この作業、来年の分場開設と同時に、『けやき作業所』の作業として移動する計画なのです。そのため、この一年をかけ、仲間だけでやる力をつけよう、と、スタートしました。

かんぴょうふくろづめ“を書き入れるのにどどまっていきますが、数量、単価、納品先の記入までできるようになるでしょう。だつて四月から毎日文字の練習をしているのです。

その1 けやき作業所建設にあたり  
九月二二日午前一時より地  
鎮祭をとりおこないます。そ  
れにともない二二日を整所日  
として四日を休とします。  
その2 恒例のチャリティバザーが  
近づきました。今年は一〇月  
一八日(日)(雨天二五日)  
場所は今年も二荒山神社をお  
借りします。商品整理、当日  
要員等ご協力お願ひいたしま  
す。

か袋詰めナンバー1の小池君、エージレス、シーラード、寧さ天下一品の小森君、実業家のない日には種取り、シーラード忙しい鎌田君、見目班を中心と品品質向上に向け、着実に力をつけてきているなあと感じる今日頃です。

期日	入場料	場所	時間	期日
一〇月三〇日(金)	一五〇〇円	市貝町町民ホール	午後六時(予定)	一〇月三日(土)
三一日(土)				
なお、				
国民宿舎				
は芳賀町民祭と重なったため				
変更になりました。				

申込みはこぶし作業所ま  
↑書籍案内

けやき作業所建設にむけて  
第3回チャリティーダンスパー  
ティーを実施することになり  
ました。

期 日 一〇月三日 (土)

時 間 午後六時 (予定)

場 所 市貝町町民ホール

入 場 料 一五〇〇円

そ の 4

仲間たちのおたのしみ、家  
族旅行の日程と場所が決まり  
ました。

